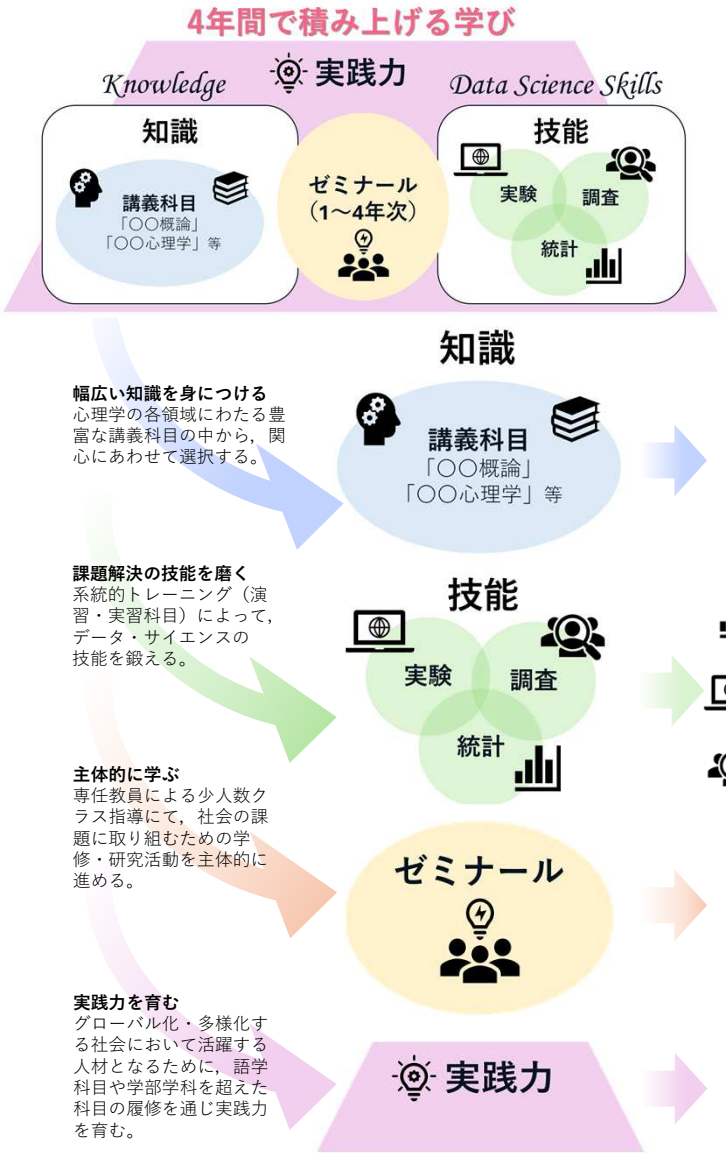
社会心理学科のカリキュラム・マップ



幅広い知識を身につける
心理学の各領域にわたる豊富な講義科目の中から，関心にあわせて選択する。

課題解決の技能を磨く
系統的トレーニング（演習・実習科目）によって，データ・サイエンスの技能を鍛える。

主体的に学ぶ
専任教員による少人数クラス指導にて，社会の課題に取り組むための学修・研究活動を主体的に進める。

実践力を育む
グローバル化・多様化する社会において活躍する人材となるために，語学科目や学部学科を超えた科目の履修を通じ実践力を育む。

1年春	1年秋	2年春	2年秋	3年春	3年秋	4年春	4年秋

太字は必修科目　*は公認心理師対応科目

心理学概論* **心理学研究法***
社会心理学概論A **社会心理学概論B**
社会学概論A **社会学概論B**

1年次から心理学の理論や方法論を学び，基礎をかためる。

健康社会心理学　発達心理学*
知覚・認知心理学*　神経・生理心理学*
臨床心理学概論*　応用心理学特別講義
対人関係心理学 A
対人関係心理学 B
産業・組織心理学*
消費者心理学
人間関係論
教育・学校心理学*
人体の構造と機能及び疾病*
公認心理師の職責*

司法・犯罪心理学*
捜査心理学
学習・言語心理学*
社会・集団・家族心理学*
感情・人格心理学*
健康・医療心理学*
キャリア心理学
心理学的支援法*
精神疾患とその治療*
関係行政論*
心理学統計法*
心理学統計法応用
外国語文献講読A
外国語文献講読B

心理的アセスメント*　福祉心理学*　障害者・障害児心理学*
心理演習*　心理実習A/B/C*

統計情報処理および実習 I　統計情報処理および実習 II　統計情報処理および実習III　統計情報処理および実習IV
心理学実験演習I　**心理学実験法***　**心理学実験演習II**
社会調査入門A　**社会調査入門B**　**社会調査および実習A**　**社会調査および実習B**

1～2年次で実験・調査・統計の3技能を系統的トレーニングでしっかり定着させた後，3～4年次ゼミナールにて主体的に学ぶ。

社会心理学ゼミナール I　**社会心理学ゼミナールII**
社会心理学ゼミナールIIIA　**社会心理学ゼミナールIIIB**　**社会心理学ゼミナールIVA**　**社会心理学ゼミナールIVB**
卒業論文準備　卒業論文

カレント・イングリッシュIA　**カレント・イングリッシュIB**　**カレント・イングリッシュIIA**　**カレント・イングリッシュIIB**
英語IA・IIA(等)　英語IB・IIB(等)　英語IIIA(等)　英語IIIB(等)

コミュニケーション＆マナー入門　PBL(問題解決型学習)で学ぶインターンシップ　ライフキャリア論　国際文化事情 (等)
ファシリテーション入門　コミュニケーション＆マナー実践 (等)
経済同友会インターンシップ　キャリアデベロップメント　英語で学ぶ英語圏社会事情A/B (等)

心理学の理論や方法論を，体系的に理解する。

社会や人間に関わる事象について，心理学の視点から考察する。

社会に生きる人間に関わる事象を，データをもとにした実証的，科学的な態度から検証する。

社会や人間に関わる新しい課題に対して，心理学の知識と技能を活用し解決・応用・展開する。

人間の生きる社会について，実証的，論理的な考え方を身につけ，多様な観点で捉える。

受検を推奨する検定：心理学検定，統計検定

目指すことのできる資格：公認心理師（受験資格）※1，認定心理士，社会調査士，学芸員，社会福祉主事（任用資格）
※1　学部で所定の科目の単位を修得し卒業した後，大学院にて所定の科目の単位を修得し修了する，もしくは特定の実務経験を積むことで受験資格が得られる。